

令和2年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|---------------|-----|------|---|
| 外国語 | コミュニケーション英語 I | 2 | 第1学年 | VISTA English Communication I New Edition (三省堂) |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・ローマ字、アルファベットから学びなおし、前期第一中間テストまでに読み書きができるようになることを目指します。少人数展開なのできめ細かく指導します。わからないことがあれば、すぐに担当者に質問しましょう。
- ・「話すこと」、「聞くこと」の力を身に付けるために、ペアやグループでの活動も行います。ペアやグループワークでは積極的に声をだして活動に参加しましょう。
- ・自分や他の人の考え、意見について、英語で「書く」、「読む」活動を行います。考査では簡単な自由英作文を出題することもあります。学んだことを使って自己を表現することにチャレンジしましょう。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第1学年】履修科目：「コミュニケーション英語 I」(2単位)

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|--|---|---|--|--|--|--|--------------------------------|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・母語話者に理解してもらえるように、英単語を適切に発音することができる。 ・日常の挨拶などのやりとりができる。 | コミュニケーション英語 I ペア/グループワークの観察、T-NET とのやりとり | <ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットの大きさ・小文字を区別して書くことができる。 ・基本的な単語や語句を正確に書くことができる。 | コミュニケーション英語 I ペア/グループワークの観察 定期考査 | <ul style="list-style-type: none"> ・曜日や時間など、日常的な内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと発音されれば、身近な単語や表現からなる1文程度の英文を正確に聞きとることができる。 | コミュニケーション英語 I ペア/グループワークの観察 T-NET とのやりとり | <ul style="list-style-type: none"> ・短い英文をていねいに読み。内容を正確に理解することができる。 ・音で知っている単語を英文から見つけ出すことができる。 | コミュニケーション英語 I 音読テスト 定期考査 |

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|------|--|--|--|--|
| 実施方法 | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | 基本的な英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|--|--|---|---|---|---|
| ローマ字 (5時間) アルファベット (5時間) 代名詞 (4時間) Get Ready (3時間) ののちゃんの英文法 (4時間) | ローマ字 アルファベット 曜日、月、数 基礎表現 教室英語 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> アルファベットと基本的な単語をブロック体で筆記できる。 単語の書き方(大文字・小文字、語と語の間隔、ピリオド、カンマなど)を身に付ける。 ローマ字とアルファベットを使って簡単な単語を発音することができる。 学んだ単語を積極的に発話する。 | <ul style="list-style-type: none"> ローマ字を復習する。 アルファベットを復習する。 単語の書き方(大文字・小文字、語と語の間隔、ピリオド、カンマなど)を復習する。 教科書にある辞書のページを使い、自分の力で単語の意味を調べる。 身の回りにあるものや、教室内で使われる英語を学ぶ。 学んだ単語を声に出す。 | <ul style="list-style-type: none"> 基本的な英語の単語に積極的に慣れようとしている。 必要に応じて辞書などを活用し、学んだ単語を積極的に発話している。 誤りを恐れずに、英語を使おうとしている。 表現できないところがあっても工夫して話そうとする。 | <ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> アルファベットと基本的な単語をブロック体で筆記できる。 単語の書き方(大文字・小文字、語と語の間隔、ピリオド、カンマなど)を身に付ける。 身の回りにあるものや、教室で使われる基本的な英語の単語に慣れる。 | <ul style="list-style-type: none"> ローマ字、アルファベット、代名詞を復習する。 単語の書き方(大文字・小文字、語と語の間隔など)を復習する。 正しい発音、アクセントで単語を読む。 | <ul style="list-style-type: none"> ローマ字で単語や文章が書ける。 アルファベットと基本的な単語をブロック体で筆記できる。 読み手に正確に読んでもらえるようなわかりやすい文字で単語が書ける。 代名詞の表を暗唱できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ワークシート 小テスト 暗唱テスト 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ローマ字、アルファベット、代名詞を理解し、活用できる。 教室で使われる基本的な英語表現を読んだり聞いたりして理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ローマ字、アルファベット、代名詞を復習する。 単語の書き方(大文字・小文字、語と語の間隔など)を復習する。 | <ul style="list-style-type: none"> ローマ字で単語や文章が書ける。 アルファベットが順番に正確に書ける。 代名詞の表を正確に覚え、活用できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ワークシート 小テスト 定期考査 | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ローマ字で単語や文章が書けるようになる。 アルファベットと基本的な単語をブロック体で筆記できる。 単語の書き方(大文字・小文字、語と語の間隔、ピリオド、カンマなど)を身に付ける。 身の回りにあるものや、教室で使われる基本的な英語表現に慣れる。 | <ul style="list-style-type: none"> ローマ字、アルファベット、代名詞を復習する。 単語の書き方(大文字・小文字、語と語の間隔など)を復習する。 | <ul style="list-style-type: none"> 身近にある基本的なものの名前や、英語の文字の書き方を理解している。 外来語はそのもとの音や意味と違っていることが多いことを理解している。 教室英語の対話を正確に理解し、慣用表現の重要性を理解している。 積極的に質問したり、自分の考えを発言したりすることの重要性を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 | | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|--|---|---|--|---|
| Lesson 1 (8時間) | <ul style="list-style-type: none"> 主語 be 動詞 一般動詞 慶良間の海を守るサンゴ礁の役割とそのサンゴ礁を守る島民の努力について考える | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞、一般動詞の例文を使い、ペアやグループで Q&A ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞、一般動詞の現在形、肯定文、否定文。 ワークシートを利用し、慶良間の海にあるサンゴ礁の役割、島民の役割について考える。 | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞や一般動詞の現在形を用いて身近な様子や状況を描写できる。 疑問文に対して Yes, No で自分の意見を伝えられる。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞、一般動詞の現在形を用い、正確に肯定文、否定文が書いたり、言えたりできる。 イントネーションやアクセント、リエゾン等を意識して本文が読める。 | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞、一般動詞の現在形、肯定文、否定文を学ぶ。 本文のイントネーション、アクセント、リエゾン等を学ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> 疑問文に対して Yes, No で自分の意見を伝えられる。 イントネーションやアクセント、リエゾン等を意識して本文が読めているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞、一般動詞の現在形、肯定文、否定文を聞き取る。 「ケラマブルー」がどのように保たれているか読み解く。 | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞、一般動詞の現在形、肯定文、否定文。 ワークシート利用し、慶良間の海にあるサンゴ礁の役割、島民の役割について考える。 | <ul style="list-style-type: none"> 肯定文、否定文を聞き分けることができる。 書かれた内容を正しく読み取ることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート 定期考査 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞や一般動詞の現在形を用いて身近な様子や状況を描写し相手に伝えられるようにする。 サンゴ礁や島民の役割について考える。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文中で用いられている意味や用法を確認する。 サンゴ礁や島民の役割について考え、自分の意見を表現する。 | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞と一般動詞の平叙文、否定文について知識を身に付けている。 多様な生物が生息するサンゴ礁の役割について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート 定期考査 | |
| Lesson 2 (8時間) | <ul style="list-style-type: none"> 疑問詞 現在進行形 日本の魅力を、外からの視点を通して知る。 Speaking Test | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 疑問詞、現在進行形を使った文をカードにし、ペア/グループワークで積極的に並べかえ、発音する。 | <ul style="list-style-type: none"> 疑問詞の作り方を学ぶ。 現在進行形を学ぶ。 日本の魅力についてグループで話す。 | <ul style="list-style-type: none"> 疑問文、現在進行形を使った文を、ペア/グループワークで積極的に話す。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> Yes, No 疑問文と疑問詞を用いた疑問文を理解し使いわける。 適切な疑問詞を使う。 Speaking Test で堂々と話すことが出来る。 | <ul style="list-style-type: none"> ペアまたはグループで疑問詞を用いた疑問文を練習する。 T-NET と Speaking 練習をする。 | <ul style="list-style-type: none"> 疑問詞文を書くことができる。 現在進行形の文を書くことができる。 相手に英文を伝えることが出来る。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート 定期考査 Speaking Test |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 現在進行形が表す意味を理解する。 色々な疑問詞文の意味を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> 疑問詞文に対して答えることができる。 現在進行形の用法、意味を確認。 | <ul style="list-style-type: none"> 現在進行形、色々な疑問詞文を聞きとったり、読みとったりできる。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート 定期考査 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 日本の魅力がどのようなところにあるのかを理解し、他文化理解に興味を持つ。 疑問詞、現在進行形を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文中で用いられている意味や用法を確認する。 日本の魅力、他文化についてペア・グループで話す。 | <ul style="list-style-type: none"> 疑問詞、現在進行形について知識を身に付けている。 文化に興味をもち自分の意見を述べる。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート 定期考査 | | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|--|--|---|---|--|---|
| Lesson 3 (8時間) | <ul style="list-style-type: none"> ・過去形 ・助動詞 ・世界無形文化遺産であるメキシコ料理と、その特色ある食文化について知る。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・過去形、助動詞を使った文を、ペア/グループワークで積極的に話す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞過去形の規則変化、不規則変化を学ぶ。 ・助動詞の用法を学ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・過去形、助動詞を使った文をペア/グループで積極的に話す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・過去形の規則変化、不規則変化について理解し、できるだけたくさん覚える。 ・助動詞の意味、用法を理解し正しく使う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・伝えたい内容を過去形や助動詞を用いて書いたり、発表したりする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・過去形や助動詞を正しく用いて話すことができる。 ・過去形や助動詞を正しく用いて書くことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・過去形や助動詞を用いた文の内容を正確に読み取ったり聞き取ったりすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞過去形の規則変化、不規則変化を学ぶ。 ・助動詞の用法を学ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・アクセント、発音を聞き分け、過去形や助動詞を用いた文の内容を正確に聞き取ったり、読み取ったりすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・メキシコ料理がなぜ世界無形文化遺産になったのか、読み取ることができる。 ・過去形、助動詞を正確に理解し使うことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・メキシコや日本の食文化についてペア・グループで話す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・過去形や助動詞について知識を身につけている。 ・メキシコ料理をはじめ、食文化はどのように形作られるのか考えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 | | |
| Lesson4 (9時間) | <ul style="list-style-type: none"> ・ I think that の英文 ・近代オリンピックの理念と、オリンピック種目の歴史が現代にどんな影響を及ぼしているか考える。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックについての知識を、英単語を用いて表現できる。 ・他の生徒の考えを聴き、理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ I think that～ ・オリンピックの理念、種目、歴史 | <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に自分の知識を表現しようとしている。 ・他の生徒の発表を聴こうとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ I think that～の英文を用いて、自分の意見を述べられる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ I think that～ ・オリンピックの理念、種目、歴史 | <ul style="list-style-type: none"> ・ていねいに自分の意見を英語で書ける。 ・リズムを意識して、自分の意見を発表できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・他の生徒の意見を聴いて、その内容を理解できる。 ・本文の内容を理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ I think that～ ・オリンピックの理念、種目、歴史 | <ul style="list-style-type: none"> ・ | <ul style="list-style-type: none"> ・ |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックにどのような種目があるか理解する。 ・オリンピックを通じて社会がどのように変化していったか理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックの理念、種目、歴史 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形について知識を身に付けている。 ・インタビュー時の表現、自分の気持ちを伝える表現を知っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・定期考査 | | |

令和2年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|---------------|------|------|---|
| 外国語 | コミュニケーション英語 I | 2 単位 | 2 年次 | VISTA English Communication I (三省堂) |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・1年生で学習した内容を復習しつつ、基礎的な英語を確実に身につけることを目標にします。語彙や文法などが難しくなってきますが、間違いを恐れずにどんどんトライしてください。
- ・「話すこと」、「聞くこと」の力を身に付けるためには、とにかく話すことが重要です。ペアワークやグループワークでは積極的に声をだして活動に参加しましょう。
- ・自分や他の人の考え、意見について、英語で「書く」、「読む」活動を行います。日頃から相手の伝えたいことをよく聞いて、自分の考えや意見が述べられるように、身の回りの物事に興味をもち、考える練習をしましょう。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第2学年】履修科目：「コミュニケーション英語 I」(2 単位)

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|--|---|---|---|---|---|--|--|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・決まった表現や形式を用いて、日時や場所について質問したり、質問に答えたりすることができる。 ・簡単な英語で自分の考えをゆつくりと述べることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業内での classroom English ・生徒同士のペア・グループ活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して、簡単な英文を書くことができる。 ・自分についての基本的な情報を書くことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ライティング活動 ・プリント課題 ・定期考査 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゆつくりと発話される基本的な語句や表現からなる英文3文程度の内容を正確に聞きとることができる。 ・ゆつくりと発話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞きとることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・リスニング活動 ・インタビューテスト ・リスニングテスト | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な語句や表現から構成される、1～3文程度の英文の内容を的確に読み取ることができる。 ・日常なことについて書かれた英文を読み、理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・プリント課題 ・定期考査 |

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての 知識理解 |
|------|--|--|--|--|
| 実施方法 | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | 基本的な英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|--|--|--|---|---|------------------------------------|
| ・ Review 前年度の 学習内容 (8 時間) | ・ be 動詞 ・ 一般動詞 ・ 進行形 ・ 過去形 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ 学習した文法を用いた文をペア/グループワークで積極的に話すことができる。 ・ 簡単な会話表現を発話できる。 | ・ be 動詞 ・ 一般動詞 ・ 進行形 ・ 過去形 | ・ 英語の音声の特徴に慣れようと努力している。 ・ 積極的に発話しようとしている。 | ・ ペア/グループワーク ・ ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ 学習した文法の意味、用法を理解し正しく使えるようになる。 ・ 正確な発音ができるようになる。 | ・ be 動詞 ・ 一般動詞 ・ 進行形 ・ 過去形 | ・ 英単語の発音を聞き取れる。 ・ 英文の語順を理解できる。 ・ 例文を書ける。 | ・ ペア/グループワーク ・ ワークシート ・ 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| ・ 発音を聴いて、正しい英単語を答えることができる。 ・ 短い英文の内容を理解できる。 | ・ be 動詞 ・ 一般動詞 ・ 進行形 ・ 過去形 | ・ 英文をリズムよく読める。 ・ 英文の内容をまとめられる。 | ・ ペア/グループワーク ・ ワークシート ・ 定期考査 | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| | | ・ 日常で使える会話表現を理解できる。 | ・ be 動詞 ・ 一般動詞 ・ 進行形 ・ 過去形 | ・ 日常会話の表現を用いて、生徒同士で会話できる。 | ・ ペア/グループワーク ・ ワークシート ・ 定期考査 |
| Lesson 5 Baobabs in Madagascar (9 時間) | ・ to 不定詞 ・ バオバブが直面している問題を知り、どうしたら保護できるかを考える。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ バオバブの生態について、英語で考える。 ・ 他の生徒の考えを聴き、理解できる。 | ・ to 不定詞 ・ バオバブの生態、直面している問題について、内容に注意しながら聞く。 | ・ 積極的に自分の知識を表現しようとしている。 ・ 他の生徒の発表を聴こうとしている。 | ・ ペア/グループワーク ・ ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ to 不定詞を使って、自分の意見を述べられる。 | ・ to 不定詞 ・ バオバブの生態、直面している問題について適切に読み取る。 | ・ ていねいに自分の意見を英語で書ける。 ・ リズムを意識して、自分の意見を発表できる。 | ・ ペア/グループワーク ・ ワークシート ・ 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| ・ 他の生徒の意見を聴いて、その内容を理解できる。 ・ 本文の内容を理解できる。 | ・ to 不定詞 ・ バオバブの生態、直面している問題について、自分の意見を言うことができる。 | ・ 英文を読み、正確な意味を読み取ることが出来る。 | ・ ワークシート ・ 定期考査 | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| | | ・ 星の王子さまに登場するバオバブ、現実世界のバオバブについて理解を深め、そう対応していくか考える。 | ・ バオバブの生態、直面している問題を理解する。 | ・ to 不定詞について知識を身に付けている。 ・ インタビュー時の表現、自分の気持ちを伝える表現を知っている。 | ・ ワークシート ・ 定期考査 |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | |
|--|--|---|---|---|------|---|
| Lesson 6 Toothbrushing in Edo (7 時間) | <ul style="list-style-type: none"> ・動名詞 ・江戸時代の生活習慣(歯磨き)について知る。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | ワークシート |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・話の要点に注意しながら本文を聞く。 ・知らない語や理解できない箇所も推測するなどして理解しようとする。 | 江戸時代に日本にきた歯ブラシとそれを使う人々の生活を学ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・話の要点に注意して聞こうとしている。 ・知らない語なども推測するなどして理解しようとしている。 | | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・動名詞の意味、用法を理解する。 ・自分の意見を述べられる。 | 江戸時代に日本にきた歯ブラシとそれを使う人々の生活について、適切に読み取る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・動名詞を正しく用いて書いたり話すことができる。 | | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・動名詞の文を正しく読み取ったり、聞き取ることができる。 | 江戸時代に日本にきた歯ブラシとそれを使う人々の生活について、自分の意見を言うことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容を正しく読み取ることができる。 ・動詞と動名詞の違いを理解する。 | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代の文化・歯ブラシについて学び、英語で発信する楽しみを知る。 | 江戸時代に日本にきた歯ブラシとそれを使う人々の生活を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・動名詞について知識を身に付けている。 ・本文の内容について理解し、自分の考えを述べている。 | | | | |
| Lesson7 Machu Picchu (6 時間) | <ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形 ・世界遺産であるマチュ・ピチュとその文化、また複合遺産に指定されている理由について知る。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・動詞の現在形、過去形、過去分詞形を使い分けられるようにする。 | マチュ・ピチュの所在地、建設の謎と魅力について理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・知らない語なども推測するなどして理解しようとしている。 | | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形の意味、用法を理解する。 | マチュ・ピチュの所在地、建設の謎と魅力について、適切に読み取る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形を正しく用いて書いたり話すことができる。 | | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形を用いた文の内容について、大切な部分を聞き取ることができる。 | マチュ・ピチュの所在地、建設の謎と魅力について、自分の意見を言うことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容を正しく読み取ることができる。 ・動詞の現在完了形について理解している。 | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形を理解し、使うことができる。 ・世界遺産のマチュ・ピチュについて理解を深める。 | マチュ・ピチュの所在地、建設の謎と魅力について理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形について知識を身に付けている。 ・本文について理解し、自分の考えを述べている。 | | | | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | |
|--|---|---|---|---|---------------------------------|--|
| Lesson 8 Motala and Landmines (7 時間) | ・受け身 ・人間のおこ なっているこ とのどのよう な面をモタラ の話が象徴し ているかを考 える。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | |
| | | ・話の要点に注意しながら本文を聞く。 ・知らない語や理解できない箇所も推測するなどして理解しようとする。 | ・内容に注意しながら本文を聞く。 | ・話の要点に注意して聞こうとしている。 ・知らない語なども推測するなどして理解しようとしている。 | ・ワークシート | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | |
| | | ・受け身の意味、用法を理解する。 ・筆者の気持ちを表現しながら読める。 | ・受け身を用いた文を書いたり、話す。 ・筆者の気持ちを理解し、それを表現しながら本文を読む。 | ・受け身を正しく用いて書いたり話すことができる。 ・筆者の気持ちを理解し、表現しながら本文を読む。 | ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | |
| | | ・受け身の文を正しく読み取ったり、聞き取ることができる。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・本文の内容を正しく読み取ることができる。 ・能動文と受け身の文を理解し、聞き分けることができるか。 | ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | | |
| ・受け身を理解し使うことができる。 ・人間の行いのどのような面をモタラの話が象徴しているのか理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・ストーリーについてペア/グループで意見を言い合う。 | ・受け身について知識を身に付けている。 ・本文の内容について理解し、自分の考えを述べている。 | ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 | | | |
| Lesson9 Dick Bruna (6 時間) | ・関係代名詞 ・「ミッフィー」で知られるディック・ブルーナの社会的役割を知る。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | |
| | | ・関係代名詞を用いた文をペア/グループで積極的に話す。 | ・関係代名詞を使ってペア/グループワーク。 | ・関係代名詞を使ってペア/グループワークで積極的に話している。 | ・ペア/グループワーク ・ワークシート | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | |
| | | ・関係代名詞の意味、用法を理解する。 | ・関係代名詞を用いた文の構造を理解し、関係代名詞を用いた短めの英文を書く。 | ・関係代名詞を正しく用いて書いたり話すことができる。 | ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | |
| | | ・関係代名詞を用いた文を聞いてその内容について大切な部分を聞き取ることができる。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認し、読み取ったり、聞き取る練習。 | ・本文の内容を正しく読み取ることができる。 ・関係代名詞の文を正しく理解している。 | ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | | |
| ・関係代名詞を理解し、使うことができる。 ・ディック・ブルーナが果たしている社会的役割について知る。 | ・本文中で用いられている文法や用法を確認する。 ・ストーリーについてペア/グループで話し合う。 | ・関係代名詞について知識を身に付けている。 ・本文について理解し、自分の考えを述べている。 | ・ペア/グループワーク ・ワークシート ・定期考査 | | | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|--|
| Lesson10 Tsuji, the Great Pianist (7時間) | <ul style="list-style-type: none"> 関係副詞 形式主語 it 辻井伸行さんのインタビューを通して偉業を達成するためには何が大切かを考える。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 関係副詞や形式主語の表現をコミュニケーションで活用する。 | <ul style="list-style-type: none"> 関係副詞や形式主語を使ってペア/グループワーク。 ペアでインタビュー形式の対話練習。 | <ul style="list-style-type: none"> 関係副詞や形式主語を用いて積極的に話すことができる。 積極的にインタビュー形式のペア練習を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 関係副詞、形式主語の文法に従って正確に書く。 インタビューにふさわしい音調で音読できる。 | <ul style="list-style-type: none"> 関係副詞、形式主語を用いた文を書いたり読んだりする。 ペアになりインタビュー形式で音読。 | <ul style="list-style-type: none"> 関係副詞、形式主語を正しく用いて書いたり話したりすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ペアワーク ワークシート 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 辻井氏について書かれた情報を理解し、概要や要点を読み取る。 関係副詞、形式主語の文を正確に読み取る。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文中で用いられている意味や用法の確認。 本文中で用いられている意味や用法を確認し、読み取ったり、聞き取る練習。 | <ul style="list-style-type: none"> 関係副詞、形式主語の文を正確に読み取ることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート 定期考査 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 関係副詞や形式主語など、一文の中に意味上異なった文を加える文法的な働きを理解している。 日本人の世界的活躍の一例を知る。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | <ul style="list-style-type: none"> 関係副詞、形式主語について知識を身に付けている。 辻井氏について書かれた情報を理解し、概要や要点を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート 定期考査 | | |
| Lesson11 Ideas from Nature (8時間) | <ul style="list-style-type: none"> 分詞構文 自然界からヒントを得て作られたものが私たちの暮らしを便利にしていることを知る。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 話の要点に注意しながら本文を聞く。 知らない語や理解できない箇所も推測するなどして理解しようとする。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に注意しながら本文を聞く。 | <ul style="list-style-type: none"> 話の要点に注意して聞こうとしている。 知らない語なども推測するなどして理解しようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 分詞構文の意味、用法を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> 分詞構文を使った例文を音読したり、書いて身に付ける。 | <ul style="list-style-type: none"> 分詞構文の意味、用法を理解し、例文を正確に話したり、書くことができるか。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 分詞構文を用いた表現を聞いたり、読んで理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> 分詞構文を使った例文を聞いたり、読んで身に付ける。 | <ul style="list-style-type: none"> 分詞構文の意味、用法を理解し、大切な部分を聞き取ったり読み取ることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート 定期考査 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 自然界の形が人間生活に役立っていることを知る。 分詞構文の意味、用法を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文中で用いられている意味や用法の確認。 動物や植物の形状が、私たちの暮らしに役立っていることを考える。 | <ul style="list-style-type: none"> 分詞構文について知識を身に付けている。 本文を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ペア/グループワーク ワークシート 定期考査 | | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|--|---|--|---|---|--|
| Lesson12 Steve Jobs (10時間) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮定法 ・ スティーブ・ジョブズの生涯を読み、彼が人生で貫いたことは何かを理解する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮定法の使い方を理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮定法の文を使ってペア/グループワーク。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語による情報の発信を積極的に行おうとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ペア/グループワーク ・ ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮定法の意味と用法を理解する | <ul style="list-style-type: none"> ・ スティーブ・ジョブズのスピーチの一部分を音読する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 段落ごとにジョブズが何を伝えたいのかを理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ペア/グループワーク ・ ワークシート ・ 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ スピーチからそのメッセージを感じ取る。 ・ 本文に書かれた内容を正しく理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ スティーブ・ジョブズのスピーチを聴く。 ・ 本文中で用いられている意味や用法の確認。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 理解できない内容でも推測して、聞こうとしている。 ・ 本文の内容を正しく理解できている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシート ・ 定期考査 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ コンピューターに組み込まれている書体の種類について学ぶ。 ・ iPhone や iPod など、身近な製品に、ジョブズが関わっていることを理解する。 ・ 仮定法の意味、用法を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 本文中で用いられている意味や用法の確認 ・ ジョブズが後世に伝えたかったことを考え、自分の考えを表現する | <ul style="list-style-type: none"> ・ 本文を理解している。 ・ ジョブズ以外の著名人についても自分の考えを述べようとしている。 ・ 仮定法の意味、用法を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ペア/グループワーク ・ ワークシート ・ 定期考査 | | |

令和2年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|--------------|-----|------|--|
| 外国語 | コミュニケーション英語Ⅱ | 2 | 第3学年 | VISTA English Communication II New English (三省堂) |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の基本を、コミュニケーション英語Ⅰで学習した内容も復習しながら、英語表現を少しずつ発展させていきます。
- ・多様な教材内容を使い、文法や基本的な英語表現を学んでいきます。
- ・NETの先生も一緒に授業をする予定です。知っている表現を使って、思い切って英語で話しかけてください。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第3学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」(2単位)

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|-------------------------------------|-------------------------------|---|----------------------|---|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| ・本文内容についてその情報や考え方を積極的に相手に伝えることができる。 | コミュニケーション英語Ⅱ ペア・グループワークの観察 | ・本文の内容を聴き、概要、要点などを簡潔に書けるようになる。 ・正確な書き方で相手に伝わるように英文を書くことができる。 | コミュニケーション英語Ⅱ 定期考査 | ・本文を聞いてその概要、要点を理解できる。 ・教員、生徒のペアで相手の話す内容を聞いて、わからなければ聞き返すなどの活動ができる | コミュニケーション英語Ⅱ ペア・グループワークの観察 | ・本文を読んでその文章の持つ情報内容の概要が理解できる | コミュニケーション英語Ⅱ 音読テスト 定期考査 |

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての 知識理解 |
|---|---|--|--|--|
| 実施方法 | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い人とコミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DOリストによる「話すこと」「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DOリストによる「聞くこと」「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | 基本的な英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとめりに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

4 学習の活動

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|----------------------------|---|--|--|---------------------------|----------------|
| 基本復習 (4時間) | <ul style="list-style-type: none"> ・平叙文、疑問文、否定文の書き分け ・英語の正書法、大文字小文字の使い分け、書き分け ・季節の話題を取り上げー新聞記事などー英文を写す | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | 本課では扱わない。 | 本課では扱わない。 | 本課では扱わない。 | 本課では扱わない。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | 本課では扱わない。 | 本課では扱わない。 | 本課では扱わない。 | 本課では扱わない。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 大文字、小文字のかけわけ、アルファベットが正確に書ける。 | 文の先頭の一字は必ず大文字にする、文中でも固有名詞の最初の一字は大文字にする、など。 | 大文字、小文字の書き分けができる。 | ワークシート |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| 本課では扱わない。 | 本課では扱わない。 | 本課では扱わない。 | 本課では扱わない。 | | |
| Lesson 1 (8時間) | <ul style="list-style-type: none"> ・3つの国の誕生日に見られる文化 ・間接疑問文 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | 自分の国の誕生日の文化を考え、相手に伝える。 | 外国と日本の誕生日の文化について読む。 | 簡単な語句で日本の食文化を相手に伝えられているか。 | ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | 「何を～するのか」 What+S+V 「～かどうか」 If+S+V | 例文を使い、それに倣い自分の生活の表現を作る。 | 課題の表現を使おうとしているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 「何を～するのか」 What+S+V 「～かどうか」 If+S+V | 例文を元に、本文の内容や相手の話を理解する。 | 課題の表現を聴き取り、内容を理解できているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| 3つの国の誕生日の文化と日本の文化との違いを考える。 | 3つの国の誕生日は日本のものとどう違うのか理解する。 | 自分の意見を述べられているか。 | ワークシート 定期考査 | | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | |
|---|--|--|-----------------------------------|---|----------------|--|
| Lesson 2 (8 時間) | アイルランド はどんな国か ・ 比較表現 as - as -er than -est most | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | |
| | | 日本とアイルランドの共通点についての語句を見つける。 | 教科書本文を数字に気をつけて音読する。 | 声を出して読もうとしているか。 | ワークシート | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | |
| | | 比較表現 As- as , -er than , -er most を理解し、使える。 | 3つの比較表現を使い身近な人と自分を比べてみる。 | 比較表現を理解し、正しく使えるか。 | ワークシート 定期考査 | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | |
| | | 比較表現の基本的な意味と使用を理解する。 | 3つの比較表現を用いた英語を読み聴きし、内容を理解する。 | 比較表現に反応し、比べられているものの違いを理解できているか。 | ワークシート 定期考査 | |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | |
| アイルランドの地理上の位置を知る。 | 日本とアイルランドの共通点や違いについて考える。 | 共通点・相違点を発表できるか。 | ワークシート 定期考査 | | | |
| Lesson 3 (8 時間) | ・ サグラダファミリアとその設計者について ・ 名詞を修飾する現在分詞と過去分詞 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | |
| | | サグラダ・ファミリアの特徴と、設計者の生い立ちについて考える。 | サグラダ・ファミリアの。 | 自分の興味・関心のあることを発表できるか。 | ワークシート | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | |
| | | 分詞を理解する。西暦年の読み方を理解する。 | 分詞を使った英文を書けるようになる。西暦年を正しく発音できる。 | 課題の形式を理解し、それを用いた英文を書けるか。西暦年の正しい発音ができているか。 | ワークシート 定期考査 | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | |
| | | 分詞を理解する。本文の内容を理解する。西暦年を聴き取る。 | 分詞を用いた英文の内容を理解できる。西暦年を聴き取ることができる。 | 課題の形式を理解し、本文内容を正確に読み取れているか。西暦年を正しく聴き取れているか。 | ワークシート 定期考査 | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | | |
| サグラダ・ファミリアの特徴と現在の状況を知る。数字の読み方 2010、1940s などを知る。 | サグラダ・ファミリアの特徴と現在の状況を知る。数字の読み方 2010、1940s などを理解する。 | サグラダ・ファミリアについて、理解できているか。 西暦年を自在に表現できるか。 | ワークシート 定期考査 | | | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|------------------------------|--|--|--|---|----------------|
| Lesson 4 (8 時間) | ノーベル賞こぼれ話 知覚動詞の意味と用法 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ノーベル賞について知っていることを発表する。 ノーベルの生涯について知る。 | ノーベル賞の数と種類を理解する。 | ノーベル賞について理解できているか。 ノーベルの生涯に関する情報を整理できているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | 知覚動詞の表現を用いた英文を書けるようになる。 本文の内容について、簡単な英文でまとめられる。 | 知覚動詞を用いた英文を作成する。 本文の内容を英語でまとめ、他の生徒に伝える。 | 知覚動詞を正しく使えているか。 本文の内容を正確に伝えられているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 知覚動詞の表現を理解する。 本文の内容を理解する。 | P37 Practice 2,3,4 を行う。 | P37 Practice 2,3,4 を理解しているか。 本文の内容を理解できているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| ノーベル賞の始まりと日本人受賞者、候補者についても知る。 | 過去の日本人受賞者の研究を例にし、その研究がどのように応用されるかを理解する。 | ノーベル賞のあり方について、自分の意見を発表できているか。 | ワークシート 定期考査 | | |
| Lesson 5 (8 時間) | ツタンカーメンの墓の発掘の経緯 使役動詞 関係代名詞 の what | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ツタンカーメンおよび考古学者カーターの物語を読み解く。 | p 46 Think 1 を考える。 ツタンカーメンの生涯についてまとめる。 カーターの人物像をまとめる。 | 教科書の内容および補足情報を正しく理解できているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | 使役動詞 make を理解する。 関係代名詞 what 「～すること」を理解する。 | make を使い相手を動かしてみる。 自分のしたいことを表現する。 | うまく相手を動かすことができたか。 自分のしたいことを正確に伝えられているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 使役動詞 make を理解する。 関係代名詞 what 「～すること」を理解する。 | p 47 Practice 2,3 をする。 相手の指示を聴いて、その通りに動く。 相手のしたいことを聞き取る。 | 相手の指示通りに動くことができるか。 相手のしたいことを正確に理解できているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| エジプトの地理的位置や歴史を知る。 | p.46 Think2 を行う。 | エジプトの地理的情報を理解できているか。 考古学に興味・関心が持てたか。 | ワークシート 定期考査 | | |

| | | | | | |
|--------------------|---------------------------------|--|--|---|----------------|
| Lesson 6 (8時間) | 最高の選手を目指して 疑問詞+to 不定詞 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | 登場人物の過去の経験について知る。 | 教科書の形式に沿ってペアでページごとにインタビューし合う。 | 相手に伝わるよう話しているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | It seems that の構文 | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | 疑問詞 5W1H について知る。 seem を用いた英語を使えるようになる。 | 疑問詞の意味を使い分けて表現する。 「~のようだ」という意味を持つ短い英文をつくる。 | 疑問詞および seem を正しく用いて英語が表現できているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 疑問詞+to 不定詞の意味と、It seems that の構文を理解できる 本文の内容を理解できる。 | 不定詞は基本的に発話の時点での未来を表すことを学ぶ。 学習した文法を用いて本文内容をまとめ、相手に伝える。 | 学習した文法を用いて、本文内容を正しく伝えられているか。 伝えられた英文を理解できているか。 | ワークシート 定期考査 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| | 登場人物の考え方と、自分の考え方の共通点や違いを理解できる。 | 自身に同じような経験があるかを考える。 | p.54 Think 1 について自分の考えを言う。 | ワークシート 定期考査 | |
| Lesson 7 (8時間) | ガラパゴス諸島に何が起きているか 現在完了進行形 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | 世界遺産の直面する危機について知る。 | 教科書および教科書以外の世界遺産について情報を整理する。 | 世界遺産を挙げようとしているか。 挙げた世界遺産の状況を考えようとしているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | 形式目的語 it の用法 | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | 現在完了進行形の意味と用法を理解できる。 | 完了形を用いて自分がずっと続けていることを表現する。 | 自分が継続していることを正確に伝えられているか。 | ワークシート 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 単語間のリエゾンについて知る。 本文の内容を理解できる。 | 文の中の単語間のリエゾンを理解し、発音を聴き取る。 本文について、完了形の表現を用いてまとめる。 | 発音を正確に聴き取れているか。 本文の内容を理解できているか。 | ワークシート 定期考査 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| | ガラパゴス諸島の地理的位置や特徴を知る | ガラパゴス諸島ならではの生態系について、情報を整理する。 | ガラパゴス諸島の特徴をまとめられているか。 | ワークシート 定期考査 | |

令和 02 年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|------------------------|-----|------|---------------------------------|
| 外国語 | コミュニケーション英語Ⅱ (3年通信) | 2 | 第3学年 | VISTA English CommunicationⅡ |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・読む、書く、聞く、話す能力の発展的な学習を行います。受験をする生徒も多いので、頻出の文法事項の習得と、それらを実践的に用いてコミュニケーションを図る練習も行います。
- ・主体的で深い学びを目指します。自ら調べてきたり、考えたことなどを、他の人と共有したり、発表する活動を多く含みます。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第3学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」(2単位)

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|--|-----------|---|-------------------------------|---|------------------------|--|---------------------------|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| ・日常的な事柄について基本的な語や表現を用いて、複数の文で描写することができる。 ・前もって準備した上で、身近な話題について、自分の考えを理由と一緒に伝えることができる。 | ・スピーキング活動 | ・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なものについて複数の文を書くことができる。 ・接続詞や熟語などを用いて、自分の意見をまとまりを作って書くことができる。 | ・ライティング活動 ・授業プリント ・定期考査 | ・ゆっくりと発話された内容を正確に理解することができる。 ・ゆっくりと発話された英文1文を聴き取りリピートすることができる。 | ・リスニング活動 ・インタビューテスト | ・50語程度の英文を文法事項などの知識を活用し内容を的確に読み取ることができる。 ・簡単な英語で表現されたガイドブックなどを読み必要な情報を見つけることができる。 | ・音読活動 ・音読テスト ・定期テスト |

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての 知識理解 |
|------|--|--|--|--|
| 実施方法 | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | 英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | |
|-------------------|---|--|--------------------------|----------------------|----------------|--|
| Lesson 1 (4時間) | ・3つの国の誕生日に見られる文化 ・間接疑問文 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | |
| | | 自分の国の誕生日の文化を考え、相手に伝える。 | 外国と日本の誕生日の文化について読む。 | 簡単な語句で日本の食文化を相手に伝える。 | ワークシート | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | |
| | | 「何を～するのか」 What+S+V 「～かどうか」 If+S+V | 例文を使い、それに倣い自分の生活の表現を作る。 | 課題の表現を使おうとしているか。 | ワークシート 定期考査 | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | |
| | | 「何を～するのか」 What+S+V 「～かどうか」 If+S+V | 例文を使い、それに倣い自分の生活の表現を作る。 | 課題の表現を使おうとしているか。 | ワークシート 定期考査 | |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | |
| | 3つの国の誕生日の文化と日本の文化との違いを考える。 | 3つの国の誕生日は日本のものとどう違うのか理解する。 | 自分の意見を述べる。 | ワークシート 定期考査 | | |
| Lesson 2 (4時間) | アイルランドはどんな国か ・比較表現 As – as -er than -est most | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | |
| | | 日本とアイルランドの共通点についての語句を見つける。 | 教科書本文を数字に気をつけて音読する。 | 声を出して読もうとしているか。 | ワークシート | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | |
| | | 比較表現 As- as , -er than , -er most を理解し、使える。 | 3つの比較表現を使い身近な人と自分を比べてみる。 | 比較表現を理解し、使えるか。 | ワークシート 定期考査 | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | |
| | | 比較表現の基本的な意味と使用を理解する。 | 3つの比較表現が理解できる。 | 比較表現をうまく使えたか。 | ワークシート 定期考査 | |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | |
| | アイルランドの地理上の位置を知る。 | 日本とアイルランドの共通点について考える。 | 共通点・相違点を発表できるか。 | ワークシート 定期考査 | | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|--|--|---|---|-------------------|
| Lesson 3 (4時間) | ・絶滅危惧種の魚を再発見した研究者が、どのようにして魚類の知識を得たのかを紹介する内容。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・本文の内容について自分の意見を理由とともにペアに伝えることができる。 | ・自分の意見を話すためのキーワードを用いて、ペアに伝える。 | ・積極的に英語を話そうという姿勢が見られる。 ・ペアワークにおいて相手の意見を聞こうとしている。 | ・会話練習 ・ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の得意なことについて話す。 | ・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の得意なことについて伝え合う。 | ・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約できる。 ・読んだことに基づき、自分の得意なことについて話すことができる。 | ・グループワーク ・定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| ・part ごとの内容を要約し、口頭で伝える。 ・登場人物がどのようにして魚類の知識を得たのかを理解し、口頭で説明する。 | ・part ごとの内容をキーワードを用いて要約し、ペアに伝える。 | ・part ごとの内容を要約し、口頭で伝えられる。 ・登場人物がどのようにして魚類の知識を得たのかを理解し、口頭で説明できる。 | ・グループワーク ・定期考査 | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |

| | | | | | |
|--|--|--|---|--|---|
| | | <ul style="list-style-type: none">・現在分詞・過去分詞の使い方を理解する。 | <ul style="list-style-type: none">・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | <ul style="list-style-type: none">・現在分詞・過去分詞の使い方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none">・小テスト・定期考査 |
|--|--|--|---|--|---|

令和2年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|------------------|-----|------|---|
| 外国語 | 英語表現 I (2年通信) | 1 | 第2学年 | Vivid English Expression I NEW EDITION |

1 英語表現では、文字通り英語を「表現」する力をつけることを目指します。表現する力とは、主に「書く」「話す」の技能になります。

「書く」力は、英単語→品詞→語順→句→文章というように、単語レベルの小さな英語のかたまりから順番に書き、最終的に「正しい英文を書けるようになること」を目指します。英単語は発音をしっかり行えば、自然とスペルも覚えられます。前期で主に学習します。

「話す」力は、まず短い例文から始め、主語・動詞・目的語などを違う語句に変えて発話します。これらを繰り返すことで、語彙力と英文法を習得することを目指します。最終目標は、「正しい英語で自分の意見を話せるようになる」ことです。後期にプレゼンテーションを行います。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の「話すこと」「書くこと」の技能の到達目標)

【第2学年】履修科目：「英語表現 I」(1単位)

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|---|--|--|---|--|---|---------------|-------|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な事柄について基本的な語や表現を用いて、複数の文で描写することができる。 ・身近な話題について、自分の考えを理由と一緒に伝えることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・スピーキング活動 ・レポート課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な語や基本的な表現を用いて、身近なものについて複数の文を書くことができる。 ・接続詞や熟語などを用いて、まとまりを作って英文を書くことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・レポート課題 ・定期考査 | <ul style="list-style-type: none"> ・他の生徒が話している内容を正確に聞きとることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント | この授業では取り扱わない。 | |

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|------|---|--|--|---|
| 実施方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に英語を用いて、自分の意見をはっきり伝えようとしているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・一つ一つの発音を丁寧に言い、音声の違いを理解できているか。 ・英文の構造を理解できているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・他の生徒が話している内容を正確に聞きとり、理解しているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・言語や文化の違いを理解できているか。 ・外国の文化について、自分の意見を述べられているか。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|--------------------|---|---|--|---|---|
| Get Ready (2時間) | <ul style="list-style-type: none"> 英語の音の特徴 品詞・句と節 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 英語の中にある強弱の違いを理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> 母音と子音のつながり等を意識して、英文を発話する。 | <ul style="list-style-type: none"> 積極的に英語を話そうという姿勢が見られるか。 | <ul style="list-style-type: none"> 発音練習 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 強弱をつけて英語を正しく発音できる。 正しい英語の語順で短い英文を書くことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 英語の読み方を理解し、なめらかに発音できるまで繰り返す。 第1～5文型までの英文をつくる。 | <ul style="list-style-type: none"> 強弱をつけて英語を正しく発音できているか。 正しい英語の語順で短い英文をかけているか。 | <ul style="list-style-type: none"> 音読テスト 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | この単元では扱わない。 | | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 英語と日本語の語順の違いを理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> 英語の語順 | <ul style="list-style-type: none"> 英語と日本語の語順の違いを理解できているか。 | <ul style="list-style-type: none"> 小テスト 定期考査 | |
| Lesson 1 (2時間) | <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 強弱を意識しながら英語で自己紹介をすることができる。 他の生徒の自己紹介を聴くことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞 一般動詞 | <ul style="list-style-type: none"> 強弱を意識しながら積極的に英語を話そうとしているか。 他の生徒の自己紹介を聴こうとしているか。 | <ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーション ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介文を作成しその内容を英語で正確に伝えることができる。 他の生徒の自己紹介を聴き、内容を正確に理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞 一般動詞 | <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介文を書けているか。 自分のことを正確に伝えられているか。 他の生徒の自己紹介を聴き、内容を正確に理解できているか。 | <ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーション 定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 他の生徒が行う自己紹介の内容を。正確に理解できる。 | | <ul style="list-style-type: none"> 他の生徒が行う自己紹介の内容を。正確に理解できているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ワークシート |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞、一般動詞の使い方を理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞 一般動詞 | <ul style="list-style-type: none"> be 動詞、一般動詞の使い方を理解できているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 | |

| | | | | | |
|-------------------|-----------------|---|--------------------|--|---------------------------|
| Lesson 3 (2時間) | ・学校生活 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・強弱を意識しながら学校生活について英語で話すことができる。 ・他の生徒の学校生活の内容を聴くことができる。 | ・進行形 ・助動詞 | ・強弱を意識しながら積極的に英語を話そうとしているか。 ・他の生徒の学校生活の内容を聴こうとしているか。 | ・プレゼンテーション ・ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・自分の学校生活の様子を、英語で書くことができる。 ・自分の学校生活について、英語で正確に伝えることができる。 | ・進行形 ・助動詞 | ・自分の学校生活の様子を、英語で書くことができているか。 ・自分の学校生活について、正確に伝えることができているか。 | ・プレゼンテーション ・定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・他の生徒の学校生活の様子を、正確に聴きとることができる。 | | ・他の生徒の学校生活の様子を、正確に聴きとることができるか。 | ・ワークシート |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| | ・進行形の使い方を理解できる。 | ・進行形 ・助動詞 | ・進行形の使い方を理解できているか。 | ・ワークシート ・定期考査 | |
| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
| Lesson 5 (2時間) | ・趣味、余暇 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・強弱を意識しながら自分の趣味・余暇について、英語で話すことができる。 ・他の生徒の趣味・余暇について、正確に聴きとることができる。 | ・過去形 ・接続詞 | ・強弱を意識しながら積極的に英語を話そうとしているか。 ・他の生徒の学校生活の内容を聴こうとしているか。 | ・プレゼンテーション ・ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・自分の趣味・余暇について、英語で書くことができる。 ・自分の趣味・余暇を英語で正確に伝えることができる。 | ・過去形 ・接続詞 | ・自分の趣味・余暇について、英語で書くことができているか。 ・自分の趣味・余暇を英語で正確に伝えることができているか。 | ・プレゼンテーション ・定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・他の生徒の趣味・余暇についての内容を、正確に聴きとることができる。 | | ・他の生徒の趣味・余暇についての内容を、正確に聴きとることができるか。 | ・ワークシート |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| | ・過去形の英文を理解できる。 | ・過去形 ・接続詞 | ・過去形の英文を理解できているか。 | ・ワークシート ・定期考査 | |

令和2年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|------|-----|--------|----------|
| 外国語 | 英語理解 | 2 | 2～4 年次 | 自作教材 |

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語理解は「書く」技能に重点を置きます。中学校程度の英文法を使って日記を書いたり自分の意見を書いたりします。配布プリントに書いてある例文などを通してよく使われるフレーズなどを学びます。実際に自分で文章を見たり書いたりすることによって文の構造などを把握し、より英語という言語を理解しましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第2～4 学年】履修科目：「英語理解」（2 単位）

主な教材：自作教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|--|--|---|--|--|--|--|--|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・日常の挨拶などのやり取りができるようになる。 ・自分の意見を英語にし、理由と一緒に相手に伝えることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・pair work ・classroom English | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して、まとまった英文を書くことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・配布プリント ・定期考査 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報を正しく聞き取り、それに対する答えを正確に考えることができる。 ・曜日や時間など、日常的内容を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・listening activity | <ul style="list-style-type: none"> ・対話文を読み、どんな状況か正しく判断することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・配布プリント |

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|------|--|---|---|--|
| 実施方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションに関心を持ち、様々な言語活動に積極的に取り組んでいるかを的確に評価できる方法で実施。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」の学習到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | <ul style="list-style-type: none"> ・CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | <ul style="list-style-type: none"> ・言語の背景にある文化や、英語の運用についての知識が実についているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|--|---|--|--|---|-------------------------|
| ・主語と be 動詞 (1時間) ・主語と一般動詞 (2時間) ・3人称単数現在 (1時間) ・現在進行形 (1時間) ・会話をつなげよう part1 (1時間) ・並べ替え問題にチャレンジ (1時間) | ・並べ替え問題 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・基本的な一般動詞を用いた英文を使えるようになる。 | ・基本的な一般動詞の発音、意味等を学習する。 | ・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。 | ・ペアワークを観察し評価する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・会話文を読み、それに続く文を簡単な英語で作ることが出来る。 | ・簡単な会話文を読ませ、それに続く英文を自分なりに考え、表現する。 | ・会話文の流れに沿って適切な文が簡潔に書けているか。 | ・配布プリントにて評価する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・英文の基本構造を理解し、簡単な例文の意味が分かるようになる。 | ・英文の基本的な構造に着目し、学習する。 ・be 動詞、一般動詞それぞれの肯定文、疑問文、否定文を学習する。 | ・英文の意味が分かっているかどうか。 ・適切に肯定文、疑問文、否定文を判断できているか。 | ・配布プリントにて評価する。 ・定期考査 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| ・英語の文構造が日本語の文構造と比べどのように違うのかを理解する。 | ・主語、動詞、(目的語)の並びを学習する。 ・be 動詞と一般動詞の疑問文、否定文の違いを学習する。 | ・文構造を適切に理解しているか。 | ・定期考査 ・配布プリントにて評価する。 | | |
| ・be 動詞の過去形 (1時間) ・過去進行形 (1時間) ・一般動詞の過去形の過去形 (1時間) ・接続詞 when (1時間) ・接続詞 because (1時間) ・日記を書こう！ (2時間) | ・日記を書こう！ | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・一般動詞の不規則変化を用いた英文を使えるようになる。 | ・一般動詞の現在形、その過去形の発音、意味等を学習する。 | ・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。 | ・ペアワークを観察し評価する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・動詞の過去形や接続詞等を用いて英語で日記が書けるようになる。 | ・日記の書き方等を学習する。 | ・正しい文法で正確に日記が書けているかどうか。 | ・配布プリントにて評価する。 ・定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・接続詞を使った英文を聞いて内容を理解できる。 ・一般動詞の現在形を聞き、その過去形が分かる。 | ・接続詞を使ったフレーズ (when I~, 等) を学習する。 ・一般動詞の現在形、その過去形の読みを学習する。 | ・接続詞を使った文が聞き取れるようになる。 ・一般動詞の現在形を聞き、その過去形が分かるようになる。 | ・配布プリントにて評価する。 ・定期考査 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| ・日記の書き方を理解する。 ・日記を書くことによって家庭、学校や社会における日常を理解する。 | ・日記の書き方等を学習する。 ・日常生活習慣を、辞書等を使い学習する。 | ・例文に捉われ過ぎることなく、自身の実際したことが書けているかどうか。 | ・配布プリントにて評価する。 ・定期考査 | | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|--|--|--|-------------------------|
| ・接続詞 that (1時間) ・助動詞 (2時間) ・動名詞 (1時間) ・意見文を 書こう (2時間) | ・自分の意見を 書こう | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・I think~を使って自分の考えを積極的に言ったり書いたりすることができる。 | ・接続詞 because, when と that の違いを学習する。 | ・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。 | ・ペアワークを観察し評価する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・助動詞や動名詞、接続詞を使って自分の意見が書けるようになる。 | ・意見文の書き方を学習する (First, Second 等)。 ・助動詞、動名詞や接続詞を学習する。 | ・自分の意見を簡潔にまとめられているかどうか。 ・助動詞、動名詞や接続詞を使っているかどうか。 | ・配布プリントにて評価する。 ・定期考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・助動詞や動名詞、接続詞を使って自分の意見が言えるようになる。 | ・助動詞、動名詞や接続詞を学習する。 ・接続詞を使ったフレーズ (I think ~, 等) を学習する。 | ・自身の1番言いたいことを強調して言っているかどうか。 ・簡潔で聞き手が分かりやすいかどうか。 | ・授業内の活動にて評価する。 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| | ・各文法事項を正確に理解する。 ・正しい文法で自分の意見を書くことができる。 | ・各文法事項を学習する。 ・意見文の書き方を学習する。 | ・配布プリントにおいて文法事項が理解できているかどうか。 | ・配布プリントにて評価する。 | |
| ・接頭辞 (1時間) ・受動態 (1時間) ・現在完了 (3時間) ・関係代名詞 (3時間) ・会話をつなげよう Part2 (1時間) ・可算名詞、不可算名詞 (1時間) ・冠詞 (1時間) ・日本の文化を紹介しよう (1時間) | ・日本の文化を 紹介しよう | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・過去分詞形を用いてペアワークを行うので、ペアに関心ややさしい声の大きさや発音が出来ようになる。 | ・現在完了の発音、意味等を学習する。 | ・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。 | ・ペアワークを観察し評価する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・会話文を読み、それに続く文を簡単な英語で作る。 ・受動態や関係代名詞を使い、日本の文化を紹介する文が書ける。 | ・簡単な会話文を読ませ、それに続く英文を自分なりに考え、表現する。 ・自分なりに日本文化の紹介文を表現するために習った文法を復習する。 | ・会話文の流れに沿って適切な文が簡潔に書けているか。 | ・配布プリントにて評価する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・日本の文化紹介を受動態や関係代名詞を使って言うことができる。 | ・各文法事項を学習する。 ・紹介文の書き方を学習する。 | ・自分の紹介したい事柄について簡潔に述べているかどうか。 | ・授業内の活動にて評価する。 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| | ・接頭辞を学習することにより、より英語について理解する。 ・日本文化を英語で紹介することで自国の文化をより理解する。 | ・接頭辞を学習する。 ・自身で書いた日本語を、辞書等を活用し、英文にする。 | ・接頭辞を正しく理解できているか。 ・自分で正確な英文が作れているか。 ・自分のオリジナル分が作れているかどうか。 | ・小テスト ・配布プリントにて評価する。 ・定期考査 | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|--|--|---|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 不定詞 (3時間) 過去完了 (1時間) 仮定法過去 (1時間) 仮定法過去完了 (1時間) 会話をつなげよう Part 3 (1時間) 自分の将来について書こう (1時間) | <ul style="list-style-type: none"> 自分の将来について書こう | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 仮定法を使って「～だったらいいのに」と自分の願望を言えるようになる。 自分の将来を英語で表現できる。 | <ul style="list-style-type: none"> 仮定法の基本的な構造、意味を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。 | <ul style="list-style-type: none"> ペアワークを観察し評価する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 会話文を読み、それに続く文を簡単な英語で作る。 | <ul style="list-style-type: none"> 簡単な会話文を読ませ、それに続く英文を自分なりに考え、表現する。 | <ul style="list-style-type: none"> 会話文の流れに沿って適切な文が簡潔に書けているか。 | <ul style="list-style-type: none"> 配布プリントにて評価する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 自分の将来について不定詞や仮定法を用いて表現することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> どのような構造でまとめるかを学習する。 読みやイントネーション等を学習する。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えが簡潔にまとめられているか。 | <ul style="list-style-type: none"> 配布プリントにて評価する。 定期考査 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 自身の将来について正しい英語で書くことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 不定詞、仮定法を学習する。 紹介文の書き方を学習する。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分で正確な英語が使えているかどうか。 | <ul style="list-style-type: none"> 配布プリントにて評価する。 定期考査 | | |

令和2年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|------|-----|---------|----------|
| 外国語 | 時事英語 | 2 | 第3, 4学年 | なし |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・インターネットが普及した今、世界の動きは手軽に調べることができます。その情報源としてはTV、新聞などがありますが、多くは英米を中心とした英語ニュースです。
- ・英語新聞やTV番組から新しいニュースを取り上げ、主にその内容について理解を深めます。
- ・毎日のニュースをTVや新聞でいつも注意して見ていれば決して難しい内容ではありません。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

- ・日本と世界の動きに関心を持てるようになる。
- ・英語の見出しで何のニュースかを想像できるようにする。

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|--------------------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------------|------------------|------------------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| ニュース内容についての質問に答えることができる。 | 選択C 時事英語 発問に対する答え | ニュース内容の表現を使い、短い英文を作ることができる。 | 選択C 時事英語 ニュースフッタページの書き取り | ニュース内容の聞き取りができる。 | 選択C 時事英語 ニュースフッタページの聞き取り | キーワードの意味を知ることによって内容を推測できる。 | 選択C 時事英語 新聞記事の音読 |

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|---|-------------------------------|--------------------------|---|----------------------------------|
| 実施方法 | 新聞記事・ニュースに関連する話題を考え、話すことができる。 | 記事・ニュースに出てきた表現を使って再生できる。 | 生地・ニュースを見たり聞いたりしてキーワードを基に内容を理解、または推測することができる。 | 記事・ニュースを見て内容に関心を持ち背景を考慮することができる。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

4 学習の活動

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | |
|-------------------|----------------------------|--------------------------------|----------------------------------|----------------------|----------------|--|
| 前期 (30時間) | 時事ニュース TVニュース 番組 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | |
| | | 日本と世界のニュースへの関心を高める。 | その週の話題、ニュースのビデオ、記事を見る、読む。 | ニュースや記事に関心を持ち理解できたか。 | ワークシート 定期考査 | |
| | 英語新聞など | 「外国語表現の能力」 | | | | |
| | | ニュースの語句を理解する。 | ニュースの内容、語句を簡単な英語でパラフレーズする。 | キーワードなどが理解できたか。 | ワークシート 定期考査 | |
| | 「外国語理解の能力」 | | | | | |
| | | 話題になっているニュースの内容や使われている語句を理解する。 | 重要なキーワード、表現を暗誦する。 ニュース英語の書き取り | 暗誦、書き取りができたか。 | ワークシート 定期考査 | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | | |
| | ニュースやトピックスの問題点を理解する。 | TVニュース、新聞記事(日文・英文)を視聴、読解する。 | 内容が理解できたか 日本語で再現する。 | ワークシート 定期考査 | | |
| 後期 (30時間) | 時事ニュース TVニュース 番組 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | |
| | | 日本と世界のニュースへの関心を高める。 | その週の話題、ニュースのビデオ、記事を見る、読む。 | ニュースや記事に関心を持ち理解できたか。 | ワークシート 定期考査 | |
| | 英語新聞など | 「外国語表現の能力」 | | | | |
| | | ニュースの語句を理解する。 | ニュースの内容、語句を簡単な英語でパラフレーズする。 | キーワードなどが理解できたか。 | ワークシート 定期考査 | |
| | 「外国語理解の能力」 | | | | | |
| | | 話題になっているニュースの内容や使われている語句を理解する。 | 重要なキーワード、表現を暗誦する。 ニュース英語の書き取り | 暗誦、書き取りができたか。 | ワークシート 定期考査 | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | | |
| | ニュースやトピックスの問題点を理解する。 | TVニュース、新聞記事(日文・英文)を視聴、読解する。 | 内容が理解できたか 日本語で再現する。 | ワークシート 定期考査 | | |